

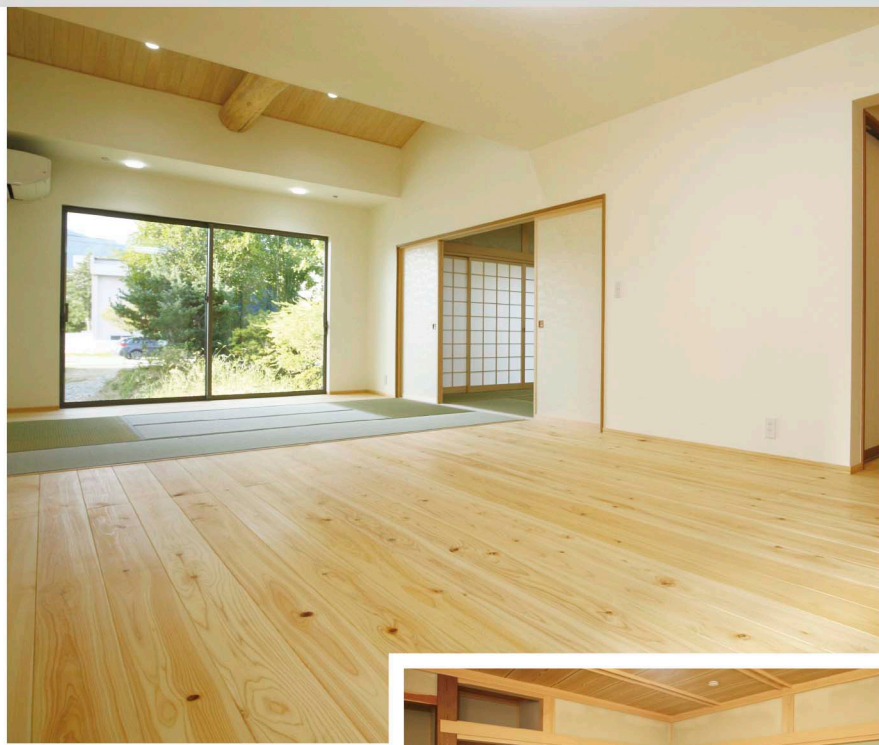


# 日本の住まい原点回帰

9月2日(土)・3日(日)

10時~17時

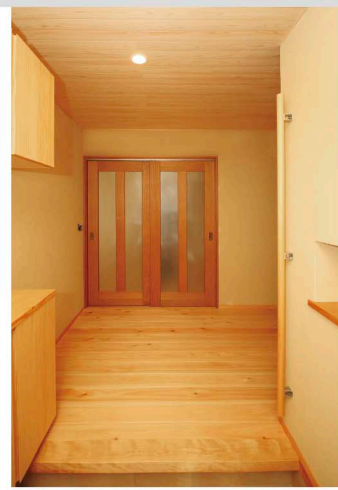
## 第1号完成発表会



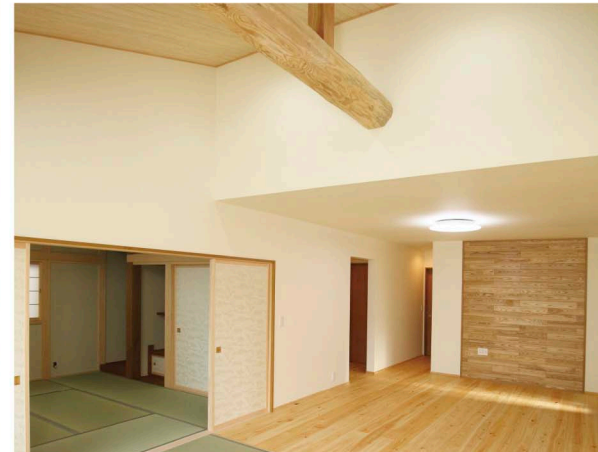
収納内部のスギ板貼り



ヒノキの窓枠



春原木材オリジナル無垢の床材(厚板)



コストの上昇は抑え、品質・耐久性を向上させた  
これが今、人気の「本物の木の家」です。

### ORGANIC

オーガニック

#### 石油製品・新建材に頼らない家づくり

近年の世界情勢や経済状況の不安定な環境で、石油製品や住宅建設に欠かせない新建材の高騰は、建築価格に影響しているのが現状です。

そこで春原木材は価格高騰にも影響されにくく、合板・集成材を一切使わない住まいづくりプロジェクトを結成し、約半年間、木材の安定確保や工法の見直しなどの検証を重ねた結果、ついに昨年10月に待望の新シリーズ「ピュアナチュレ」を発表しました。

将来、使用した材料そのほとんどが土へと還る「本物の木の家」が誕生したのです。

### REASONABLE

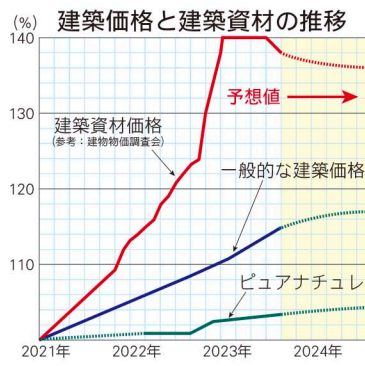
リーズナブル

#### 経済状況に影響されない家を 住む人のために

建築資材の高騰によりお客様の負担が増加している環境が続いています。春原木材もここ数年影響を受けてきました。

建築費を抑えるためには品質を落とし、木材を最小限にする方法が一般的です。

春原木材は、品質を落とすことは長期的にお客様のためではないという創業からの信念があります。そこで昔ながらの家づくりをヒントに、材木屋ならではの強みを生かした良質な国産材で価格上昇を抑える家づくりに挑戦しました。



### STRONG

ストロング

#### 合板や集成材を使わずに 無垢材で耐震等級3を実現

合板や集成材は住宅建築の合理化に欠かせない資材ですが、接着剤を大量に用いて強度を上げることで、耐震性をクリアしています。ただし経年劣化で、耐震性能も下がっていきます。

現行の基準では合板を使わずに無垢材のみで、耐震等級3を実現するのは至難の業です。春原木材は豊富な木材量とヒノキなど耐久性の高い樹種を選定し、耐震性能が長期間維持できる家づくりを構造計算により達成しました。

#### 冷房代の大幅削減!! 呼吸する断熱材

「呼吸する断熱材」は、快適な湿度を自然にコントロールしてくれるので、夏の蒸し暑い日も土蔵に入ったような、カラリとした涼しさが実現できます。

「自然素材からできたセルローズファイバー」は、エアコンだけにたよらず健康的で人にやさしい断熱材です。さらに光熱費を節約でき、家計にもやさしい断熱材を体感して見ませんか?

会場にて「呼吸する断熱材」を体感できます



SNS などでも見学会の最新情報を掲載中!  
ホームページ <https://sunohara-kinoie.jp>



←フェイスブック  
インスタグラム→



株式会社  
SUNOHARA

未来へ伝える木のぬくもり

春原木材

TEL.026-278-4111

〒381-1222 長野市松代町豊栄6414-5

春原木材でなければできないものをつくろう 自然素材100%の究極を



## 日本の住まい原点回帰

### ピュアナチュレの誕生、それは日本の未来のために！

世界中から木がなくなった？

日本の家のほとんどが輸入された木を使っています。しかし、世界中で建設が増えて、木が不足して、値段が一気に上がりました。これが「ウッドショック」です。さらにウクライナ情勢や原油価格が高くなり、キッチン・バスなど住宅に必要なものの値段がどんどん上昇し続け、住宅の価格も急に値上がりしたままの状態です。

値上がりしたままでいいのか？

国産の木は影響ないと思いましたが、木材の不足は深刻で、日本中の木もなくなり、接着剤で貼った合板や集成材は何倍もの値段になりました。さらに石油が原料のプラスチック製品も上がり続けています。家を建てる人が、このまま価格高騰分を負担することに疑問を感じていました。

原点回帰・すべては未来のために！

見えない部分の品質を落とせば、コストは抑えられますが、長持ちをしない不安な家になってしまいます。

春原木材の信念は、いつまでも安心・安全に暮らし続けられる木の家をつくること。「コストを抑えても、品質・耐久性は向上させたい」という難題に挑戦するため、昨年5月よりプロジェクトチームを結成して検証を重ねてきました。

基本の工法から一つ一つの部材まで見直し、伝統的な家づくりに立ち還り、多くの手間をかけ、合板類を使わず国産無垢材だけで、呼吸する自然素材の純度を高めた耐久性の高い家づくりを追求してきました。

そして昨年10月ついに輸入材や石油製品の高騰に左右されない本物の木の家「ピュアナチュレ」を発表したのです。説明会を聞いた90%のお客様から共感をいただき、第1号の完成しました。

50年後も安心して、次の世代に引き継げる本物の木の家。

そして100年後の日本の森を守るため、「ピュアナチュレ」は誕生しました。

未来へ伝える木のぬくもり

**春原木材**

